

結城洋一郎名誉教授 年譜

- (生年月日) 1947年(昭和22年) 7月16日 山形県山形市生まれ
- (学歴) 1972年(昭和47年) 3月 静岡大学人文学部卒
 1973年(昭和48年) 3月 同, 法経専攻課程修了
 1975年(昭和50年) 3月 一橋大学大学院法学研究科修士課程修了
 了法学修士(一橋大学)
 1979年(昭和54年) 3月 同 博士課程単位取得退学
- (職歴) 1979年(昭和54年) 4月 小樽商科大学商学部講師
 1980年(昭和55年) 10月 同 助教授
 1989年(平成元年) 10月 同 教授
 1995年(平成7年) 4月 リヨン第三大学客員研究員
 (～平成9年3月)
 1999年(平成11年) 4月 同 企業法学科長(～平成12年3月)
 2000年(平成12年) 4月 同 附属図書館長(～平成16年3月)
 2005年(平成17年) 4月 同 企業法学科長(～平成18年3月)
 2009年(平成21年) 4月 同 企業法学科長(～平成22年3月)
 2013年(平成25年) 3月 同 退職
- (所属学会) 日本公法学会 全国憲法研究会 憲法理論研究会

結城洋一郎名誉教授 主要教育研究業績

I 学術研究書（共著）

- 1 杉原泰雄編『憲法思想』（勁草書房，1989年），「ロックとルソーとモンテスキュー」執筆。
- 2 憲法理論研究会編『現代の憲法理論』（敬文堂，1990年），「現代憲法解釈の課題と方法」執筆。
- 3 樋口陽一他編『平和と国際協調の憲法学』（勁草書房，1990年），「ルソーの平和思想」執筆。
- 4 杉原泰雄教授退官記念論文集刊行会編『主権と自由の現代的課題』（勁草書房，1994年），「実質的憲法概念と憲法の効力」執筆。
- 5 杉原泰雄先生古希記念論文集刊行会編『21世紀の立憲主義』（勁草書房，2000年），「民主主義と価値相対主義」執筆。

II 学術論文（単著）

- 1 「ルソーにおける自由と主権」『一橋研究』（1977年6月）。
- 2 「ルソーの主権理論における市民の権利」『一橋研究』（1978年9月）
- 3 「『命令的委任』に関する若干の考察」『一橋論叢』（1979年12月）
- 4 「フランス革命初期における国民投票の思想(1)」『商学討究』（1981年，11月）
- 5 「わが国の憲法変遷論に関する一考察」『静岡大学法経研究』（1983年）
- 6 「死刑囚の人権と刑の時効について」『商学討究』（1988年8月）
- 7 「今日における改憲論の諸相」憲法理論研究会編『危機の時代と憲法』（敬文堂，2005年）。
- 8 「君が代伴奏拒否戒告処分事件」『時代を刻んだ憲法判例』（尚学社，2012年）

Ⅲ 判例評釈等（単著）

- 1 「資料／有事立法」『法律時報臨時増刊・憲法九条の課題』（1979年5月）
- 2 「争議権の保障と限界」小林孝輔編『判例教室憲法』（法学書院，1989年）
- 3 「労働組合の政党支持と選挙の自由」（同上）
- 4 「民主国家における主権の概念」日ソ極東研究会議篇『第五回日ソ・北海道極東シンポジュームの記録』（ウラジオストックにおける学会報告記録，1992年）
- 5 「内閣総理大臣の職務権限」『別冊法学セミナー・憲法Ⅰ』（司法試験シリーズ第三版，1994年）
- 6 「君主と元首の概念」『ジュリスト増刊・憲法の争点（第3版）』（1999年）
- 7 「公労法適用下にある公務員等の労働基本権」『別冊ジュリスト・憲法判例百選Ⅱ（第三版）』（2000年）
- 8 「有事立法の本質」『法律時報』（2003年2月）
- 9 「公労法適用下にある公務員等の労働基本権」『別冊ジュリスト・憲法判例百選Ⅱ（第五版）』（2007年）
- 10 「君主と元首の概念」『ジュリスト増刊・憲法の争点』（新・法律学の争点シリーズ，2008年）

Ⅳ 事典（分担執筆）

- 1 「国会議員の免責特権」『法令解釈事典（上）』（ぎょうせい，1986年）
- 2 「参議院の緊急集会」（同上）
- 3 「日本の憲法学 総説」『新版 体系憲法事典』（青林書院，2008年）
- 4 「最高法規」（同上）
- 5 「憲法尊重擁護義務」（同上）

Ⅴ 書評

- 1 「重要文献著作紹介 国民主権と国民代表」『法学セミナー増刊 現代議会政治』（1977年）

VI 評論等

- 1 (座談会)「周辺事態法と地方自治—非核条例による自治権」『北海道自治研究』(1999年7月)
- 2 「憲法と周辺事態法」『北海道自治研究』(2000年5月)
- 3 (鼎談)「人権と自治の危機としての有事法制～あるべき日本の安全保障を考える～」『北海道自治研究』(2002年8月)
- 4 (座談会)「ポスト戦後か戦前回帰か 日本社会の岐路に立ち合って～いま何が起き、何が問われているのか～」『北海道自治研究』(2003年10月)
- 5 「憲法と主権者の意思」『北海道自治研究』(2004年5月)
- 6 対談「現在の憲法状況についての見解」『北海道自治研究』(2005年7月)
- 7 「有事法制」『北海道自治研究』(2006年2月)
- 8 「憲法60年・日本の根本問題を考える」『北海道自治研究』(2007年6月)
- 9 「法の存在理由と権力の公正な執行について—小沢氏に対する西松建設からの政治献金問題を契機として」『北海道自治研究』(2009年3月)
- 10 「いわゆる『西松建設献金問題』について—陸山会が新政研等から受けた政治献金はなぜ違法なのか」『北海道自治研究』(2009年4・5月)
- 11 「『日の丸・君が代』の強制をめぐる憲法問題」『北海道自治研究』(2010年4月)
- 12 「原発事故から考える私たちの責務」『北海道自治研究』(2012年7月)
- 13 「自由民主党『日本国憲法改正草案』の問題点」『北海道自治研究』(2013年11月)
- 14 「憲法改正手続きをめぐる諸問題について」『北海道自治研究』(2013年11月)
- 15 (パネルディスカッション)「特定秘密保護法を考える」『北海道自治研究』(2013年12月)